

## 主要な施策の概要

# 1 一般会計

## (1) 議会費

事業名等	事業費	内容と成果
庁内LANによる会議録検索システムの導入	3,435,075 円	<p>庁内LANによる会議録検索システムを導入し、事務の簡素化・効率化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議録データ作成委託料 2,348,955 円</li> <li>・会議録検索システム据付調整委託料 598,500 円</li> <li>・会議録検索システムプログラム使用料 333,900 円</li> <li>・電算機借上料 153,720 円</li> </ul>

## (2) 総務費

事業名等	事業費	内容と成果
1 もくせい会館耐震診断委託	2,079,000 円	<p>福生市既存建築物耐震改修促進実施計画に基づき耐震診断を行った。</p> <p>診断の結果、Aランクに認定され、耐震性能は特に問題ないとの報告があった。</p>
2 人事管理システム改良等	840,000 円	<p>人事管理事務の効率化を図るためにシステムを導入し、平成15年4月稼動に向け調整を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人事管理システム据付調整委託料 315,000 円</li> <li>・人事管理システム改良委託料 525,000 円</li> </ul>
3 文書管理システム導入	4,884,810 円	<p>平成15年度に予定される総合行政ネットワークへの接続、文書事務の電子化・内部事務決裁の電子化及び電子申請等に対応するためシステムを導入し、平成15年10月稼動に向けての調整を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文書管理システム改良委託料 4,725,000 円</li> <li>・文書プログラム保守委託料 60,480 円</li> <li>・文書管理システムプログラムリース料 99,330 円</li> </ul>
4 市勢要覧作成委託	1,347,402 円	<p>市民及び転入者等の希望者に配布するとともに、行政視察等において対外的に市を紹介するため、市勢要覧を作成した。</p> <p>なお、福生市の現況及び今後の街づくりを視覚的に訴えるグラフィック的な要覧とした。一部英語併記</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・規格 A4判 本文32ページ</li> <li>・部数 3,000部</li> </ul>
5 広報ふっさ縮刷版印刷製本	999,600 円	<p>平成8年4月1日から平成14年3月15日までの広報ふっさ（タブロイド判）をA4判に縮小し、製本することにより、広報の記録として市民及び市職員等の利用に供するため作成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・規格 A4判 本文934ページ</li> <li>・部数 200部</li> </ul>
6 便利帳ホームページ版制作委託	745,500 円	<p>平成13年度に作成した「わたしの便利帳2001」を最新の情報に更新し、施設の案内マップなどを充実させた便利帳のホームページ版を制作し、市のホームページに登載した。</p>

事業名等	事業費	内容と成果
7 広報編集用機器借上	1,134,000円	平成14年7月から編集事務の効率化を図るため、デジタルデータ及びエクセル等既存ソフトで作成したデータの活用ができ、紙面のPDF化が可能な広報編集用機器（ソフト含む。）に変更し、従来2台だった編集機器（パソコン）を3台に増やした。
8 低公害車の購入	1,348,200円	公用車の買替えにおいて公害防止、環境保全及び地球温暖化防止に配慮し、低公害車を購入した。 購入した課：秘書広報課 1台
9 政策課題別チームの活用	411,850円	職員による政策課題別チームを活用し、市の総合計画に基づく政策課題について、横断的、総合的に研究、検討するため、研修会を開催した。 ・研修会講師謝礼 21,460円 ・実施回数 1回 ・研修テーマ 国際化 ・参加人員 10人  政策課題別チーム会議等を効果的に行うため、プロジェクター1台を購入した。 ・購入価格 390,390円
10 「いっしょに話そう、まちづくりフォーラム」の実施	1,025,115円	市民がフォーラムを通じ、市政の実態及び課題について、認識を深めるとともに行政との協働又は役割分担に係る意識を高揚し、市民参画の促進を図ることを目的として実施した。 ・コーディネーター及び話題提供者等謝礼 290,000円 ・実施回数 4回 ・分野別テーマ 地域振興・情報化・高齢化・バリアフリー ・延べ参加人員 151人 ・総括編（平成14年10月19日） ・分科会テーマ 青少年・国際化・都市景観・商工業振興・環境・（6テーマ）バリアフリー ・全体会 6分科会の総括 ・延べ参加人員 70人 ・記録集印刷代 418,860円 ・テープ起し手数料 316,255円
11 福生市IT活用推進計画の策定	6,825,000円	電子自治体実現に向けて、IT（情報技術）を活用して、市民サービスの向上をはかるため、「福生市IT活用推進計画」を策定した。 庁内全課に対する、アンケートとヒアリング、重点テーマに関するディスカッションを実施し、計画策定を行った。 ・電算技術支援委託料 6,825,000円
12 防衛施設周辺まちづくり構想策定事業	287,113円 繰越明許費 9,503,000円	防衛施設（横田基地）の存在を活用し、市民の利益及び福祉の向上に資するまちづくり構想を平成15年度に策定することを目的として、基礎的な検討資料を作成するため、市民アンケート調査や市民提案の募集を行った。 なお、より多くの市民提案を募集するため、募集期間を1箇月延長している。そのため、以後の作業日程が変更され、調査書の作成が遅れることに伴い、平成15年度へ繰越をしている。

事業名等	事業費	内容と成果
13 自転車駐車場整備センター負担金（拝島駅南口臨時自転車駐車場分）	16,900,000円	拝島駅南口に自転車等駐車場を整備し、駅周辺を自転車放置禁止区域とし、交通安全及び防災活動の確保並びに市民生活の安全を図った。
14 市営駐車場管理委託	4,058,611円	市街地における自動車の駐車需要に応じるために設置した市営駐車場の管理等について委託した。
15 市営駐車場改良工事	9,397,500円	市道第1125号線の拡幅に伴い、フェンス、出入口及び案内表示の改良工事を行い、利用者の利便性の向上を図った。
16 市勢記録ビデオ制作委託	156,387円	多摩ケーブルネットワークのスタジオ21で放映された、平成13年度1年間の福生市の行事、イベント等を編集し、記録ビデオとして制作し、福生市表彰式で上映した。
17 私立幼稚園等園児保護者負担軽減補助金	62,052,300円	私立幼稚園等に在籍する園児の保護者に対して補助金を交付することにより、保護者の負担を軽減し、幼児教育の振興を図った。 ・私立幼稚園児保護者負担軽減補助金 延べ9,804人 61,440,300円 ・幼稚園類似幼児施設保護者負担軽減補助金 延べ99人 612,000円
18 幼稚園就園奨励費補助金	37,941,108円	私立幼稚園の設置者が園児の世帯の所得に応じ保育料等を減免する措置に対して、その減収分を幼稚園に補助することにより就園奨励を図った。 ・対象人数 565人
19 住民基本台帳ネットワークシステム	10,054,380円	住民基本台帳ネットワークシステムの第一次稼動に伴い、新たに住民票に記載された住民票コードを全市民に通知した。 また、平成15年8月25日の第二次稼動に向け、準備作業及びテスト用環境整備を行った。 住民票コード通知 26,489通送付（世帯単位） 住民票コード変更申請 82件  ・住民基本台帳ネットワークシステム作成委託料 2,467,500円 ・住民票コード通知書作成委託料 2,089,500円 ・電算機借上料 3,670,380円 ・電算機保守委託料 1,827,000円

事業名等	事業費	内容と成果
20 住民基本台帳事務電算 業務技術支援委託	10,710,000円	<p>住民基本台帳ネットワークシステムの稼動におけるシステムの運用及び機器に係る障害対応について技術支援委託することにより、事業における環境整備に努めるとともに、基幹業務システムについても技術支援により環境の維持を図った。</p> <p>委託業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民基本台帳ネットワークシステムのサポート及びネットワーク接続状態の常時監視</li> <li>・住民基本台帳ネットワークシステム等の機器に関する障害・運用サポート</li> <li>・基幹業務システム運用・障害時対応の技術支援</li> <li>・各種資料の収集及び編集作業</li> </ul>
21 戸籍の広域交付事業	289,361円	<p>福生市、羽村市及び瑞穂町に本籍があり、かつ、住所を有する者に対し、戸籍の証明書について広域交付事業を実施し、利便性の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福生市の戸籍を羽村市の窓口で交付した件数：169件</li> <li>・福生市の戸籍を瑞穂町の窓口で交付した件数：78件</li> <li>・保守委託料 189,000円</li> <li>・通信運搬費 68,982円</li> <li>・消耗品 31,379円</li> </ul>
22 投票システムの導入	2,789,088円	<p>投票システムを導入し、不在者投票時及び投票日当日の各集計作業並びに投票録作成について事務の精度が増し、迅速化が図られた。</p>

### (3) 民生費

事業名等	事業費	内容と成果
1 国民健康保険事務システム改良等	9,105,600円	<p>滞納管理システム、短期証発行システム等を活用し、事務処理の迅速化並びに収納率の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レセプトシステム改良委託料 3,948,000円</li> <li>・高額療養費システム改良委託料 1,449,000円</li> <li>・国保事務プログラム使用料 1,934,100円</li> <li>・収納管理システムプログラム使用料 1,260,000円</li> <li>・滞納管理システムプログラム使用料 514,500円</li> </ul>
2 国民健康保険レセプト 確認委託	2,579,500円	<p>医療費適正化の重点対策の一環として、保険者として診療報酬請求明細書による診療報酬の請求の正確さを期するため、点検調査の充実強化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容点検枚数 209,800枚</li> <li>・診療報酬保険者負担総額 A 2,435,972,727円</li> <li>・再審査の結果減額された額 B 20,216,424円</li> <li>・被保険者一人当たり過誤調整額 C (B/被保険者数) 1,074円</li> <li>・過誤調整率 D (B/A) 0.83%</li> </ul>

事業名等	事業費	内容と成果
3 介護保険事業計画改定委託	3,349,500円	<p>介護保険法第117条の規定に基づき、3年ごとに5年を期間とする介護保険事業計画を策定する必要があることから、計画内容の検討、課題の整理、必要資料等の作成を委託し、平成15年度を初年度とする福生市介護保険事業計画（第2期）を策定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成果品 「福生市介護保険事業計画（第2期）」</li> <li>・規格 A4判 66ページ</li> <li>・発行部数 400部</li> </ul>
4 地域福祉推進事業	3,333,000円	<p>市内の非営利団体が実施する福祉サービス等の事業に対し、地域に根ざした安定した運営が確保されることを目的に、移送サービスに要する経費の一部を補助することにより、高齢者、障害者等の在宅福祉サービス等の普及及び拡大を図った。</p>
5 支援費制度施行準備事業	451,142円	<p>平成15年度から障害福祉分野に導入される「支援費制度」への円滑な移行に向け、利用者等への周知、支給決定のための体制整備、帳票類の作成、支援費基準の設定等の各種検討・準備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会の開催 1回（福生市・福生市社会福祉協議会・羽村市・瑞穂町共催）</li> <li>・説明会の開催 団体6回 事業者1回</li> <li>・パンフレットの作成 2,800部</li> <li>・申請受付 平成14年11月1日</li> </ul>
6 れんげ園開設20周年記念事業	201,600円	<p>心身障害者福祉施設「れんげ園」の開設20周年を記念し、記念式典の挙行と開設10年以後の活動をまとめた記念誌を発行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・式典開催日 平成14年12月13日（金）</li> <li>・記念誌発行 事業費 201,600円（れんげ園運営委託費） 部数 A4判 300部</li> </ul>
7 身体障害者福祉協会創立30周年記念事業補助金	200,000円	<p>福生市身体障害者福祉協会の創立30周年記念事業に対し補助金を交付した。</p>
8 精神保健福祉事務の移譲	160,572円	<p>精神保健福祉法の改正等に伴い、平成14年4月から精神保健福祉に関する事務の一部が東京都保健所から移譲され、市町村が窓口となった。</p> <p>（法定移譲事務）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・精神障害者保健福祉手帳の申請経由事務 52件</li> <li>・通院医療費公費負担の申請経由事務 388件</li> <li>・社会復帰施設等の利用に関する相談助言、あっせん調整 129件</li> <li>・その他の精神保健福祉相談 539件</li> </ul> <p>（法定外移譲事務）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通院医療費助成の申請経由事務 55件</li> <li>・小児精神障害者入院医療費助成の申請経由事務 1件</li> <li>・都営交通乗車証の申請経由事務 2件</li> </ul>

事業名等	事業費	内容と成果
9 老人保健施設借入金利 子補給金	4,664,647円	介護老人保健施設の整備を行う設置者に対し、その資金の借入れに係る利子の一部を福生市が補助することにより、施設の整備及び拡充を促進し、もって療養環境と老人福祉の向上を図った。
10 在宅支援センター運営 委託	62,117,920円	在宅の要援護高齢者等及びその家族等に対し、在宅介護の総合的な相談に応じるとともに必要に応じた保健福祉サービスが受けられるよう関係機関との連絡調整及び実態把握による介護予防を行う在宅支援センター事業を、福生市社会福祉協議会、社会福祉法人及び医療法人社団に運営委託し、要援護高齢者等及びその家族等の福祉の向上を図った。
11 高齢者住宅事業	16,878,707円	<p>地域高齢者住宅計画に基づき、市営住宅及び民間借上住宅に、生活協力員を配置した高齢者住宅を確保し、高齢者が住み慣れた街で安心した生活が営めるように努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第二市営住宅高齢者住宅 11戸 生活協力員住宅 1戸</li> <li>・市営借上高齢者住宅（シルバーピア熊川） 11戸 生活協力員住宅 1戸</li> <li>・都営熊川アパート 38戸 生活協力員住宅 2戸</li> <li>・市営借上高齢者住宅（シルバーピア福生） 18戸 生活協力員住宅 1戸</li> <li>市営借上高齢者住宅（シルバーピア熊川第二） 16戸 生活協力員住宅 1戸</li> </ul>
12 高齢者生きがい活動支援 デイサービス運営委託	44,174,775円	在宅において比較的自立した生活ができる高齢者に対し、通所による生きがい趣味活動、日常動作訓練等の各種サービスを提供することにより、高齢者の生きがいづくり及び心身機能の維持向上を図るとともに、介護予防及び閉じこもり防止に資するため、福生市社会福祉協議会及び社会福祉法人に運営委託し、福祉の向上を図った。
13 家族介護者教室事業委託	478,368円	<p>高齢者を介護している家族に対し、介護方法等の教室の開催及び家族介護者の交流事業を行うことにより、要介護高齢者の在宅生活の継続及び向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託先：福生市社会福祉協議会</li> </ul>
14 高齢者IT講習実施委託	1,850,000円	<p>高齢者を対象にパソコン教室を開催することにより、高齢者が社会参加及び地域活動への参加を促進することを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託先：福生市シルバー人材センター</li> </ul>

事業名等	事業費	内容と成果
15 老人医療レセプト確認 事務委託	2,352,000円	医療費適正化の重点対策の一環として、老人医療診療報酬明細書による診療報酬の請求の正確さを期するため、点検調査の充実強化を図った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容点検枚数 161,607枚</li> <li>・総医療給付額A 3,398,326,679円</li> <li>・再審査の結果、減額された額B 32,919,968円</li> <li>・受給者1人当たり過誤調整額C (B/受給者数) 5,980円</li> <li>・過誤調整率D (B/A) 0.97%</li> </ul>
16 福祉センター障害者便 所改良工事	614,250円	既存の特殊便所(寝たきりの者が使用する。)は障害の重度の者が使用する便所であったため、ほとんど利用されていなかったことから、一般の障害者便所に改良することにより、利用者の利便を図った。
17 福祉センター廊下張替 工事	945,000円	施設一部を利用の際、スリッパに履き替えていたことから、スリッパを踏まれ転倒するなどの事故があった。今後も、このような事故が予見されるため、スリッパに履き替えず、利用者が使用することができるように改善し、事故防止を図った。
18 訪問介護利用者負担 額助成	13,622,318円	訪問介護を利用する居宅要介護被保険者又は居宅要支援被保険者の低所得者に対して、法施行に伴う利用者負担額の激変緩和の観点から、利用者負担額の一部を助成した。
19 児童扶養手当 (国制度)	88,421,700円	児童扶養手当法の一部改正により、都から市へ移譲された児童扶養手当の受給資格認定等に関する事務を実施した。 福生市児童扶養手当事務取扱規則を制定 平成15年3月末受給資格者数 647人
20 認可外保育所利用助成 事業	3,303,000円	認可外保育所を利用した児童の保護者に対し保育料を補助することにより、認可保育所利用と認可外保育所利用の保護者負担について公平性を図った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象児童 35人</li> <li>・延べ人数 178人</li> </ul>
21 認証保育所開設準備事業	18,000,000円	認証保育所A型の設置者に対し開設準備経費(改修経費)の一部を補助することにより、駅前保育施設の整備が図れた。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・認証保育所 まるる</li> </ul>
22 学童クラブ委託	94,326,994円	放課後帰宅しても、保護者の労働又は疾病等の理由により、適切な監護を受けられない小学校1年生から4年生までの児童に対し、一定期間組織的に指導することを目的とした事業を福生市社会福祉協議会に委託し、児童の健全育成を図った。 また、定員を増やすことにより、待機児童の解消に努めた。
23 武蔵野台児童館出入口 道路反射鏡等設置工事	315,000円	道路反射鏡等を設置して、利用者の安全確保を図った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路反射鏡 1基</li> <li>・注意標識 2基</li> <li>・路面表示 6枚</li> </ul>



事業名等	事業費	内容と成果
24 低公害車の購入	3,506,285円	公用車の買替えにおいて公害防止、環境保全及び地球温暖化防止に配慮し、低公害車を購入した。 購入した課 ・社会福祉課（リフトカー 1台） 2,761,500円 ・田園児童館（軽自動車 1台） 744,785円

(4) 衛生費

事業名等	事業費	内容と成果
1 福生病院組合負担金及び補助金	311,679,000円	休日夜間における救急医療を継続して実施し、高度医療機器の活用により検査、治療の充実を図り、良質な医療の提供に努めた。 また、公立福生病院基本構想策定審議会の答申に基づき、公立福生病院基本構想を策定した。
2 休日歯科診療事業	3,115,789円	日曜日、祝日及び年末年始における急病患者に対する歯科応急診療事業として、西多摩歯科医師会に事業委託し、実施した。 ・実施日数 年間 45日 ・場 所 市内各歯科医院 ・受診者数 167人
3 五訂栄養成分計算用パソコンシステム及び健康教育用ソフト購入	858,690円	五訂栄養成分計算用パソコンシステムを導入することにより、健康相談、生活習慣改善指導、健康づくりフォローアップ指導及び健康まつりの栄養指導において、各市民における適正な食事管理プログラムを提供した。 また、健康教室等の講座において、受講者にわかりやすい講座にするために健康教育用ソフト（パワーポイント）を購入した。
4 肝炎ウイルス検査事業	3,817,471円	基本健康診査で40歳から70歳までの5歳ごとの節目年齢に該当する市民を対象に、国の新たな緊急対策としてB型・C型肝炎ウイルス検査を福生市医師会に事業委託し実施した。 ・実施期間 平成14年5月1日から同年10月31日まで ・場 所 市内各医療機関 ・受診者 1,040人
5 環境基本計画策定委託	8,589,000円	環境基礎調査、市民アンケート、シンポジウムの開催、市民会議の開催及び市民プランの作成等を行ない、基本計画の基礎作りを行った。
6 地球温暖化対策実行計画策定委託	2,289,000円	市が実施する事務及び事業の温室ガス削減計画の策定を行った。
7 航空機騒音測定器買替え	4,830,000円	誘導灯付近の騒音測定器を電話回線で結び、リアルタイムで騒音の状況が分るようになった。
8 健康センター耐震診断委託	1,312,500円	福生市既存建築物耐震改修促進実施計画に基づき、耐震診断を行った。 診断の結果、Aランクに認定されたが、補強を要する箇所があった。

事業名等	事業費	内容と成果
9 一般廃棄物処理基本計画修正委託	5,460,000円	「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第6条第1項の規定に基づく「一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」の修正を行った。 ・計画期間 平成15年度から平成29年度まで
10 資源物収集運搬委託	111,724,200円	資源の収集回数を増やし、ごみ減量・リサイクルの推進を図った。 ・新聞・雑誌・雑がみ 月1回から隔週 ・古布・ダンボール 月1回から隔週 ・ビン・プラスチックボトル 月1回から隔週 ・金属（新規） 隔週
11 低公害車の購入	1,328,250円	公用車の買替えにおいて公害防止、環境保全及び地球温暖化防止に配慮し、低公害車を購入した。 購入した課：環境課 1台
12 剪定枝堆肥化処理委託	651,000円	粗大ごみとして収集した剪定枝をシルバー人材センターの堆肥化処理事業（破砕処理場にて破砕→発酵→堆肥）に委託し、ごみ減量、リサイクルを図った。 なお、剪定枝について13年度は、5束まで無料回収し、6束以上を有料回収していたが、14年度から全面無料化し、市民の経済的負担を軽減した。
13 リサイクルセンター照明（消防訓練用）設置工事	7,899,150円	リサイクルセンターに投光器等を設置し、消防防災の訓練ができる施設に改修することにより防災訓練施設としての機能を付与した。 ・電気設備工事 4,466,700円 （メタルハライドランプ1000W×8基、400W×1基） ・外構工事 3,432,450円 ・竣工式 平成14年11月26日 ・利用状況（平成14年11月～平成15年3月 消防団のみ） 平成15年2月 2回 3月 1回
14 廃棄物減量監視事業	15,435,000円	ごみの分別指導等により、ごみ減量リサイクルの徹底、不法投棄及び散乱ごみの防止を行うため、廃棄物減量監視事業を行った。 ・期 間 平成14年4月1日から平成15年3月31日まで
15 資源回収実施団体報償金	23,457,658円	市民の実施するリサイクル活動やごみ減量を推進する助成制度の充実を図った。 （報償金の増額） ・古紙・古布・鉄類・ビン 10円/kg・本から12円/kg・本 ・ペットボトル1.5ℓ以上 2円/本から4円/本 ・ペットボトル1.5ℓ未満 1円/本から2円/本

事業名等	事業費	内容と成果
16 ごみ減量対策事業	32,206,513円	平成14年4月1日から家庭及び事業所ごみの有料化を実施し、ごみ減量・リサイクルの推進及び市民の意識改革を図った。 ・指定袋製造等委託料 32,206,513円 ・指定収集袋製造実績 可燃 ミニ袋 288,000枚 小袋 1,052,500枚 中袋 1,467,000枚 大袋 815,000枚 不燃 ミニ袋 52,500枚 小袋 184,000枚 中袋 498,000枚 大袋 463,500枚 ・マイバッグ交付 10,487枚(平成13・14年度)
17 家庭用生ごみ処理機購入補助	1,521,400円	家庭から排出される生ごみを自家処理するため、家庭用生ごみ処理機器の購入に対し、助成制度の充実を図った。 (補助金限度額の増額) ・購入価格の2/3を補助した。(補助上限額を30,000円から40,000円へ改定)

#### (5) 農林水産業費

事業名等	事業費	内容と成果
1 多摩川堤防沿桜管理委託	2,383,500円	市民の憩いの場としての多摩川堤防沿いの桜について、剪定と害虫駆除を実施した。 ・桜の剪定及び害虫駆除 243本
2 保存樹林・生垣プレート購入	1,006,740円	市内における保存樹林・生垣について、樹木・生垣プレートを作成することにより、多くの市民に樹木の保全・緑に関する知識の普及を図った。 ・プレート(樹脂・耐候性) 175×120×10mm 204枚 ・ポール(ステンレス) φ12mm 700mm 204本

#### (6) 商工費

事業名等	事業費	内容と成果
1 西多摩地域観光ルート策定事業負担金	90,000円	西多摩地域広域行政圏協議会における、体験型や町なか観光を含めた魅力的な観光メニュー、プログラムを各地域からの提案を受け、西多摩地域全域の観光ポイントを結んだ観光推奨ルートの開発、策定する事業に対し、負担金を交付した。

事業名等	事業費	内容と成果
2 福生市商工会補助金	18,897,000円	商工会の管理運営上必要な人件費及び事業費の補助を行ない、商工業振興に寄与した。 なお、事業費の中で本年度は、魅力的で特色ある商店街づくりを目指すため、フレンドシップパークのイルミネーション事業に対して補助金を交付し、消費者の誘引を図った。（交付額：3,000,000円）
3 商店街振興プラン策定調査等委託	4,123,000円	福生の商業・商店街の活性化とまちづくりの指針となる商店街振興プランを策定するために、各種調査、原案作成等を福生市商工会に委託した。 各種調査、商栄会等の事業計画を踏まえ、実現可能な振興プランが策定され、今後の事業展開に期待がもたれる。

(7) 土木費

事業名等	事業費	内容と成果
1 緊急道路整備事業	11,371,500円	市道幹線Ⅱ-5号線改良事業 11,371,500円 歩行者の交通の安全を確保することを目的として、現在2.5mの歩道を3.5mに拡幅整備をするための設計委託等を実施した。 ・土地測量委託料 5,365,500円 ・設計委託料 6,006,000円
2 道路新設改良事業	49,952,954円	1 市道幹線Ⅱ-10号線改良事業費 4,641,000円 商店街のイメージアップ及び活性化を図ることを目的として、銀座通りのうち東銀座商栄会の区間について、改良工事を行うための設計委託等を実施した。 ・土地測量委託料 1,911,000円 ・設計委託料 2,730,000円 2 市道第1125号線外1改良事業費 7,058,354円 福生駅西口駅前通りの路上駐車対策及び地元商店街等への利便性の向上を図ることを目的として、福生駅西口市営駐車場へ駅前通りから車両等が進入できるように、現在一方通行である市道第1125号線を相互通行に変更するための拡幅整備等を実施した。 ・土地測量委託料 299,250円 ・家屋及び工作物等補償料 1,538,504円 ・工事請負費 5,220,600円 延長 75.0m、幅員 5.0m～6.0m、面積 322.0㎡ 3 市道第30号線歩道設置事業費 38,253,600円 地域住民及び生徒等の交通の安全を図ることを目的として、歩道の新設工事等を実施した。 ・設計委託料 1,575,000円 ・工事請負費 36,678,600円 延長 237.5m、歩道基本幅員 1.5m (1.3m～3.5m) 面積 316.0㎡ ・東京都福祉のまちづくり地域支援事業補助金 18,339,000円

事業名等	事業費	内容と成果
3 橋りょう維持事業	7,927,500円	<p>玉川上水に架かっている橋のうち、新堀橋及びかやと橋について、耐震性を適切なレベルまで向上させるための工事等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設計委託料 577,500円</li> <li>・工事請負費 7,350,000円</li> </ul>
4 都市計画道路線形図作成委託	3,150,000円	<p>都市計画道路3・3・30号線(武蔵野工業線)の計画路線に対し、建築申請等の指導をより円滑に行えるよう、計画の線形を数値情報による管理で行うことを目的とした測量委託を実施した。本年度は、過去の建築指導済み箇所現地確認及び計画路線の線形を決定する上での条件を整理した。</p>
5 土地利用現況調査委託	11,287,500円	<p>都市計画法第6条に基づき5年に1度、行政区域内の土地利用の現況について調査し、福生市における都市計画の策定及びその見直し並びに各種行政計画を立案する上での基礎資料の作成委託をした。</p> <p>(東京都委託金事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地・建物用途別現況図 (5,000分の1)</li> <li>・建物構造・階数別現況図 (5,000分の1)</li> <li>・緑地形態現況図 (5,000分の1)</li> <li>・土地・建物用途変化図 (5,000分の1)</li> <li>・土地・建物箇所図 (5,000分の1)</li> <li>・緑地分布図 (2,500分の1)</li> </ul>
6 都市計画情報システム導入	7,834,437円	<p>都市計画情報システムを導入することにより、地域地区界、都市計画道路、開発行為、土地利用現況及び属性データの管理一元化が可能となり、事務の効率化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画データ入力委託料 7,455,000円</li> <li>・都市計画管理システムプログラム 使用料 152,884円</li> <li>・都市計画管理システム電算機借上料 124,649円</li> <li>・都市計画管理システムプログラム 保守委託料 56,607円</li> <li>・都市計画管理システム電算機保守委託料 45,297円</li> </ul>
7 牛浜駅前地区優良建築物等整備事業	95,600,000円 内訳 国庫補助金 47,800,000円 都補助金 23,900,000円 市補助金 23,900,000円	<p>民間活力による、市街地環境の整備改善、良好な市街地住宅の供給等に資するための土地利用の共同化・高度化等に寄与する優良建築物等整備事業について、補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金額 95,600,000円</li> <li>・補助内容 敷地面積 1,674.92㎡ 延床面積 4,410.19㎡ 鉄筋コンクリート造 7階建及び5階建 (住宅36戸、店舗10区画) 通路、緑地、共用通行部分、電気施設、駐車場、集会所・管理事務所、工事監理1式</li> </ul>



事業名等	事業費	内容と成果
10 都市計画道路3・4・31号線（柳通り） 整備事業	565,487,307円 内訳 不動産鑑定委託料 1,367,100円 土地評価書作成委託料 600,600円 道路概略設計委託料 945,000円 分筆登記申請委託料 163,800円 基準点設置委託料 210,000円 管理舗装及び管理柵工事 955,500円 道路改良工事 89,612,250円 用地買収費 428,938,109円 補償・補填及び賠償金 42,558,454円 事務費等 136,494円	東京都では、本路線を平成8年3月に策定した「多摩地域都市計画道路の第二次事業化計画」の前期事業化予定路線と市施行の位置付けをし、平成17年度を目途に完成すべき路線とした。 このことにより本路線は、近年交通量が増加しており、また幅員も狭く歩道もなく危険な状況にある。よって、歩行者等の安全と歩行空間を確保するため、平成12年度に着手し、平成17年度完成を目途にしている。  1 委託 (1) 不動産鑑定委託 1式 (2) 土地評価書作成委託 1式 (3) 道路概略設計委託 1式 (4) 分筆登記申請委託 1式 (5) 基準点設置委託 1式  2 道路改良工事 施工延長 220m 施工幅員 16m 車道舗装 3,193㎡ 歩道舗装 1,235㎡ 誘導ブロック 176㎡ 街路樹（はなみずき） 28本 "（やなぎ） 1本 街路灯 250W 9本 ガードパイプ 244m 転落防止柵 38m 案内板 1箇所 同点字型 2箇所 路面案内板 8箇所  3 用地買収面積 1,488.94㎡  4 東京都補助金 236,238,000円 内訳 東京都都市計画道路整備費補助金（市町村土木補助） 225,365,000円 東京都福祉のまちづくり地域支援事業補助金 10,873,000円
11 田園西土地区画整理事業	213,339,544円 内訳 業務委託料 213,030,361円 事務費等 309,183円	（財）東京都新都市建設公社に業務を委託し、権利者及び関係機関との協議を行うとともに、区画道路の築造を行った。更に仮換地の指定を行い、工作物等の移転補償を行った。 （工事内容） 1 区画道路築造 ・幅員 10.0m 延長 127.9m ・幅員 6.0m 延長 262.4m 2 歩道整備（インターロッキング舗装） ・幅員 4.0m 延長 261.4m

事業名等	事業費	内容と成果
12 都市下水路事務委託負担金	959,750 円	青梅・羽村・福生地区都市下水路組合が解散したため、都市下水路の維持管理に関する事務を青梅市に委託した。
13 下の川緑地（仮称）新設事業	665,636,317 円	市民の憩いの場の創造と緑の保全を目的とし、本年度は、福生市大字熊川字下河原 2355 番地 11 外 12 筆の面積 3,818.67 m <sup>2</sup> の用地買収を行った。 また、睦橋通り～JR 五日市線までの工事を行った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地鑑定委託料 2,725,800 円</li> <li>・実施設計委託 4,305,000 円</li> <li>・監理委託（債務負担分） （14 年度分） 1,769,460 円 1,512,000 円</li> <li>・工事（債務負担分） （14 年度分） 94,797,359 円 82,681,200 円</li> <li>・用地買収費 474,331,349 円</li> <li>・備品購入費 3,181,500 円</li> <li>・事務費等 332,649 円</li> </ul>
14 下の川緑地（仮称）設置に伴う擁壁設置工事	4,293,450 円	市民が憩いの場として下の川緑地（仮称）を利用できるように遊歩道を確保するための擁壁設置工事を行った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・擁壁 H=1.5～3.5m 延長 16m</li> <li>・舗装 63.6 m<sup>2</sup></li> </ul>
15 ほたる公園水路改修工事	2,887,500 円	ほたるの生育の促進を図るため水路の土の入替え工事を行った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・50m 9 m<sup>3</sup>（珪砂100 袋、燻炭5 袋、バイオ用土 100 袋、蛭埴土 250 袋）</li> </ul>
16 長沢公園便所改築工事	6,279,000 円	老朽化した便所を、高齢者、障害者の方にも利用しやすいように改築工事を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・便所（2.4m×3.2m）1 棟（洋便器 1 基 手洗器 1 基）</li> </ul>
17 柳山公園便所改築工事	10,762,500 円	老朽化した便所を、高齢者、障害者の方にも利用しやすいように改築工事を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・便所（2.4m×3.2m）1 棟（洋便器 1 基 手洗器 1 基）</li> <li>・間知ブロック積 30.7 m<sup>2</sup></li> </ul>
18 市営住宅管理システム購入	3,139,500 円	市営住宅の事務処理のため住宅管理システムを購入し、住宅使用料、入居者管理等の事務処理の効率化を図った。 内訳 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市営住宅管理システム 2,625,000 円</li> <li>・デスクトップパソコン、プリンタ等 514,500 円</li> </ul>
19 第三市営住宅屋上防水改良工事	7,927,500 円	第三市営住宅 1、2 号棟屋上の防水処理を実施し、建物の耐久性を向上させた。 330 m <sup>2</sup> ×2 棟=660 m <sup>2</sup>



事業名等	事業費	内容と成果
20 市営借上高齢者住宅建設費補助金	51,900,000円	民間住宅を借上げるため、平成14年度完成のシルバーピア熊川第二に対し、建設費の助成を行った。 ・建設費 47,805,000円 ・設計費等 4,095,000円 (市営借上高齢者住宅 16戸 生活協力員住宅 1戸)

#### (8) 消 防 費

事業名等	事業費	内容と成果
1 第50回記念福生市消防団ポンプ操法審査会プログラム作成	150,780円	ポンプ操法審査会が半世紀、第50回大会を迎えるにあたり、50年の歴史を振り返るとともに、消防団員の消防技術向上に対する意識を高め、市民への理解を図るために記念プログラムを作成し、審査会当日配付した。 ・記念プログラム(A4判 2色刷り 400部) 150,780円
2 避難所用備蓄倉庫の設置	1,717,947円	指定避難場所である都立福生高校に備蓄倉庫を設置し、避難所運営に必要な備品を配備した。 ・1基 ・サイズ:6,420mm×2,200mm×2,420mm ・ステンレス加工、断熱材使用
3 災害備蓄品配備	4,880,001円	災害時に備え、食糧と備品の配備をした。 食糧 2,412,585円 ・乾パン:3,000缶 ・アルファ米:3,000食 ・サバイバルフーズ:2,400食 ・粉ミルク:100缶 備品 2,467,416円 ・避難所用救急箱(セルフケアセット) 1セット ・避難所用発電機セット 2セット ・災害用簡易ベッド 3台 ・担架 6台 ・軽可搬式消防ポンプ(志茂第二地区自主防災組織) 1台
4 耐震性貯水槽新設事業	39,069,688円	災害時の水利確保のため、耐震性貯水槽2基を設置した。 ・設置場所 福生市武蔵野台一丁目26番地9 福生市大字熊川401番地1 ・規模100m <sup>3</sup> 級鋼製耐震性貯水槽 ・設計委託料(2基) 1,806,000円 ・管理委託料(2基) 1,134,000円 ・工事請負費(2基) 35,264,250円 ・家屋及び工作物等補償料 865,438円

(9) 教育費

事業名等	事業費	内容と成果
1 アドバイザースタッフ 報償金	28,000 円	不登校児童・生徒に対するアプローチとして、年齢が近く気軽に話しができる学生等のアドバイザースタッフを独自に採用し、教育相談体制の充実を図った。
2 心理相談員報酬	3,285,000 円	専門的な知識を有する心理相談員の雇用環境の充実及び増員を図り、教育相談体制の充実を図った。
3 小学校授業指導補助員 謝礼	3,162,510 円	不登校の一つの要因とされる学力不足による学校嫌いの解消を図るため、小学校第3学年の算数授業に指導補助員を配置し、指導教員の補助として個別指導等を行い、学力の向上を図った。
4 学校教育指導協力者保 険料	20,730 円	学生等のアドバイザースタッフなど、学校教育の場での市民等の安全な指導協力活動を保障するため保険に加入した。
5 通級指導学級備品購入	800,000 円	通常学級に在籍する自閉症や学習障害、心因的な不登校等情緒的な課題のある児童への特別な教育的支援を行う通級指導学級（情緒障害）の平成15年度開設に向けて備品等を購入し、開設準備を進めた。
6 修学旅行等負担補助金	15,976,900 円	小・中学校の修学旅行等に参加した児童・生徒の保護者に補助金を交付し、保護者の負担の軽減を図った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校移動教室 人員 604 人 金額 4,409,200 円</li> <li>・中学校修学旅行 人員 545 人 金額 8,338,500 円</li> <li>・中学校移動教室 人員 468 人 金額 3,229,200 円</li> </ul>
7 新入学生徒学用品等扶 助費	3,531,600 円	中学校新入学生徒の保護者負担軽減を図るため、学用品等購入費の一部を援助した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者 109 人</li> <li>・学用品費 2,496,100 円</li> <li>・標準服購入費 1,035,500 円</li> </ul>
8 第一・第二給食セン ター調理場スポット冷 房設置工事	7,402,500 円	第一・第二給食センターの各施設にスポットエアコンを2台づつ、合計4台と、吹出口を12箇所、合計24箇所に設置したことにより、特に夏季における職場環境及び食品衛生管理の改善を図った。
9 所蔵絵画展示事業	1,715,032 円	市内の画家栗原一郎氏から寄贈を受けた絵画のうち油彩画を主に展示し、市民に鑑賞いただいた。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会 期 平成14年11月20日から同年12月17日まで</li> <li>・会 場 福生市プチギャラリー第2展示室</li> <li>・入場者数 535 人</li> </ul>

事業名等	事業費	内容と成果
10 市民会館大ホール舞台 改良事業	120,534,105	昭和52年の開館から25年が経過し、建築設備及び電気設備が老朽化したため、改良することにより施設の維持・管理に努めた。 内訳 ・設計委託料 3,990,000円 ・監理委託料 2,625,000円 ・工事請負費 113,820,000円 ・事務費 99,105円
11 西多摩地域公共図書館 の広域利用事業	514,439円	平成14年10月から西多摩の8市町村（青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、桧原村及び奥多摩町）に住所があれば8市町村すべての図書館（35図書館）で本を借りることができる広域利用を実施した。これにより資料提供の拡大と市民間の交流が図られるようになった。
12 中央図書館耐震診断委託	1,995,000円	福生市既存建築物耐震改修促進実施計画に基づき耐震診断を行った。 診断の結果、Aクラスに認定され耐震性能は特に問題はないとの報告があった。
13 松林会館耐震診断委託	1,281,000円	福生市既存建築物耐震改修促進実施計画に基づき耐震診断を行った。 診断の結果、Aクラスに認定され耐震性能は特に問題はないとの報告があった。
14 松林会館空気清浄器設 置工事	462,000円	1階ロビーに空気清浄機器を設置することにより、施設的环境整備を図った。
15 松林会館入口門扉取替 工事	609,000円	松林会館入口の門扉が老朽化していたため、改良することにより施設の維持・管理に努めた。
16 わかざり会館高圧区分 開閉器設置工事	876,750円	キューピクル受電口に過電流負荷防止のための区分開閉器（pas）を設置し、館内発生による電気事故の周辺停電への防止策を講じた。
17 福東第二少年野球場便 所設置工事	7,117,950円	福東第二少年野球場には便所が無く、便所が設置された第一少年野球場までは距離がある事から、新たに便所を設置し、利用者の利便性の向上を図った。
18 市営プールシャワー等 改良事業	32,183,602円	市営プールシャワー設備を温水化に改良し、また、日除けを設置し、券売機の老朽化に伴う買替えを行い、利用者の利便性の向上を図った。 ・設計委託料 787,500円 ・監理委託料 702,450円 ・工事請負費 27,163,500円 ・事務費等 3,530,152円
19 福東テニスコート改良 事業	50,705,280円	全天候型ハードコート等を砂入人工芝コートに改修する工事を行い、利用者の利便性の向上を図った。 ・設計委託料 3,220,000円 ・監理委託料 542,590円 ・工事請負費 46,942,690円

事業名等	事業費	内容と成果
20 福東グランドフェンス等改良事業	14,060,610円	<p>既設フェンスの改良を行うことにより、ボールがフェンスを超え、車や人等に当たる危険性を回避し、利用者及び近隣住民の安全性の確保を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設計委託料 707,000円</li> <li>・監理委託料 180,860円</li> <li>・工事請負費 13,172,750円</li> </ul> <p>延長 90m 高さ 10m</p>
21 低公害車の購入	3,709,605円	<p>公用車の買替えにおいて公害防止、環境保全及び地球温暖化防止に配慮し、低公害車を購入した。</p> <p>購入した課</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導室（軽自動車 1台） 746,885円</li> <li>・学校給食課（軽自動車 1台） 746,885円</li> <li>・熊川地域体育館（軽自動車 1台） 745,835円</li> <li>・図書館（軽自動車 2台） 1,470,000円</li> </ul>

## 2 国民健康保険特別会計

事業名等	事業費	内容と成果
1 一般被保険者療養給付費給付	1,480,770,189円	<p>一般被保険者の疾病及び負傷に対して療養の費用を給付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般被保険者1人当たり費用額 133,207円</li> <li>・一般被保険者1人当たり保険者負担額 91,865円</li> <li>・受診率 874.73%</li> <li>・1件当たり費用額 15,228円</li> </ul>
2 退職被保険者等療養給付費給付	613,539,864円	<p>退職被保険者等の疾病及び負傷に対して療養の費用を給付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・退職被保険者等1人当たり費用額 298,665円</li> <li>・退職被保険者等1人当たり保険者負担額 227,237円</li> <li>・受診率 1,823.78%</li> <li>・1件当たり費用額 16,376円</li> </ul>
3 一般被保険者療養費支給	26,246,956円	<p>療養の給付を行うことが困難であると認めたとき若しくは緊急その他やむを得ない理由によると認めたとき又は柔道整復師による施術を受けたときは、療養の費用を一般被保険者に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般被保険者1人当たり費用額 2,326円</li> <li>・一般被保険者1人当たり保険者負担額 1,628円</li> <li>・支給件数 3,440件</li> <li>・1件当たり費用額 7,630円</li> </ul>
4 退職被保険者等療養費支給	11,086,613円	<p>療養の給付を行うことが困難であると認めたとき若しくは緊急その他やむを得ない理由によると認めたとき又は柔道整復師による施術を受けたときは、療養の費用を退職被保険者等に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・退職被保険者等1人当たり費用額 5,387円</li> <li>・退職被保険者等1人当たり保険者負担額 4,106円</li> <li>・支給件数 1,040件</li> <li>・1件当たり費用額 10,660円</li> </ul>

事業名等	事業費	内容と成果
5 一般被保険者高額療養費支給	160,437,941円	<p>一般被保険者が、同じ月内に同じ病院、薬局等で支払うべき一部負担金（食事療養に係る標準負担額を除く。）が63,600円【H14. 10. 1から一部法改正あり、72,300円】（低所得者については35,400円）を超えた場合に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支給件数 1,668件</li> <li>・1件当たり費用額 96,186円</li> </ul>
6 退職被保険者等高額療養費支給	29,984,689円	<p>退職被保険者等が、同じ月内に同じ病院、薬局等で支払うべき一部負担金（食事療養に係る標準負担額を除く。）が63,600円【H14. 10. 1から一部法改正あり、72,300円】（低所得者については35,400円）を超えた場合に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支給件数 390件</li> <li>・1件当たり費用額 76,884円</li> </ul>
7 出産育児一時金支給	48,000,000円	<p>被保険者が出産したとき、当該世帯主に対して出産育児一時金を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支給件数 160件</li> <li>・1件当たり支給額 300,000円</li> </ul>
8 葬祭費支給	7,290,000円	<p>被保険者が死亡したとき、その葬祭を行った者に対して葬祭費を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支給件数 243件</li> <li>・1件当たり支給額 30,000円</li> </ul>
9 結核・精神医療給付金支給	2,528,204円	<p>被保険者が、「結核予防法」及び「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」に基づく給付を受けた場合に生じた自己負担額（高額療養費を含む。）を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支給件数 3,528件</li> <li>・1件当たり支給額 717円</li> </ul>
10 老人保健拠出金	1,451,560,813円	<p>老人保健法による被保険者の健康の保持と適切な医療の確保を図るため、社会保険診療報酬支払基金に対し、医療費、事業費及び事務費を拠出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療費拠出金 1,435,815,123円</li> <li>・事務費拠出金 15,745,690円</li> </ul>
11 介護納付金	225,305,037円	<p>介護保険法による介護給付費に充てるため、国保加入者のうち40歳以上64歳までの第2号被保険者数に応じ、社会保険診療報酬支払基金に介護納付金を納めた。</p> <p>35,019円×6,941人 - 17,761,842円(平成12年度精算分)</p>
12 高額療養費資金貸付	16,461,057円	<p>被保険者の一部負担金の軽減を図るため、高額療養費に相当する資金を貸し付け、被保険者の療養の給付と生活の安定を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸付件数 98件</li> <li>・貸付金額 16,461,057円</li> <li>・費用額 70,012,550円</li> </ul>
13 保養施設宿泊費補助	203,000円	<p>被保険者の健康の保持、増進を図るため、市長が指定する保養施設を利用した被保険者の宿泊費の補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助対象者 69人</li> </ul>

### 3 老人保健医療特別会計

事業名等	事業費	内容と成果
老人医療給付	3,444,131,429円	70歳（平成14年10月からは75歳）以上（寝たきり状態等の者は65歳以上）の者を対象に医療給付を行った。

### 4 介護保険特別会計

事業名等	事業費	内容と成果
1 介護サービス等給付費	1,712,580,872円	要介護認定を受けた被保険者で、要介護1から5の在宅・施設の者に対して、介護サービスを給付した。
2 支援サービス等給付費	34,935,558円	要支援認定を受けた被保険者で、要支援の在宅の者に対して、支援サービスを給付した。
3 審査支払手数料	2,918,038円	介護給付費及び公費負担医療等に関する審査及び支払事務を東京都国民健康保険団体連合会に委託した。
4 高額介護サービス費	11,823,360円	要介護認定を受けて介護サービスを利用している被保険者に対して、サービスの利用者負担の合計が、利用者負担上限額を超えた分について高額介護サービス費を支給した。
5 主治医意見書作成費	7,912,787円	要介護認定・要支援認定申請に基づき、介護認定審査会でどの程度の介護が必要かを審査判定するために、主治医等に主治医意見書の作成の依頼を行った。
6 要介護認定調査委託	1,326,150円	要介護認定・要支援認定申請に基づき、介護認定審査会でどの程度の介護が必要かを審査判定するために、介護保険施設及び指定居宅介護支援事業者等に要介護認定（訪問）調査を委託し、事務の効率化を図った。
7 認定調査嘱託員報酬	3,714,000円	要介護認定・要支援認定申請に基づき、介護認定審査会でどの程度の介護が必要かを審査判定するために嘱託職員を採用し、市民に公平に要介護認定（訪問）調査を実施し、事務の効率化を図った。

## 5 下水道事業会計

事業名等	事業費	内容と成果
1 福生中部処理分区汚水管埋設	6,562,500 円	市道幹線Ⅱ－5号線改良工事に伴い一部歩道設置と併せて汚水管を埋設し、都市施設の整備を行った。 ・設計委託料 1,522,500 円 ・工事請負費 5,040,000 円
2 福生南部第2処理分区汚水管埋設	7,750,050 円	市道幹線Ⅰ－4号線の一部拡幅工事で、歩道整備を実施した部分に汚水管を埋設した。 ・設計委託料 1,365,000 円 ・工事請負費 6,385,050 円
3 福生南部第1処理分区汚水管埋設	4,725,000 円	市道幹線Ⅱ－5号線拡幅改良工事で、既設汚水管の埋設替えを一部実施し、適正な維持管理を図った。